

平成30年 8月29日

各 位

会 社 名 株式会社エム・エイチ・グループ
本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11-1
代 表 者 代表取締役兼執行役員社長 朱 峰 玲 子
(コード番号) 9 4 3 9
問 い 合 せ 先 取締役兼執行役員管理本部長 家 島 広 行
(T E L) 0 3 - 5 4 1 1 - 7 2 2 2

利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成30年8月29日開催の取締役会において、利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議いたしましたので下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、平成29年6月期の第28期事業年度の個別財務諸表において当期純損失243,677,836円を計上し、繰越利益剰余金は106,638,517円の欠損となりました。前事業年度（平成30年6月期）の第29期事業年度において業績の回復と内部留保の充実に努めてまいりました。その結果、一定の業績の回復のもと成長基盤の整備を図ってまいりましたが、平成30年6月末の繰越利益剰余金は60,997,865円の欠損が生じております。

この状況を踏まえ、会社法第459条第1項及び第3項並びに当社定款の規定に基づき、当社取締役会の決議により、繰越利益剰余金の欠損の填補と将来の経営環境の変化に備え、財務戦略上の柔軟性及び機動性の確保を目的として、利益準備金を全額取り崩し、繰越利益剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金の一部を繰越利益剰余金に振り替えるものです。

2. 利益準備金の額の減少に関する事項

会社法第448条第1項の規定に基づき、以下のとおり利益準備金の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えます。

- | | |
|---------------------|-------------|
| (1) 減少する準備金の項目及びその額 | |
| 利益準備金 | 33,650,818円 |
| (2) 増加する剰余金の項目及びその額 | |
| 繰越利益剰余金 | 33,650,818円 |

3. 剰余金の処分に関する事項

前項の利益準備金の全額の減少並びに繰越利益剰余金の増加の効力発生を条件に、会社法第452条の規定に基づき、以下のとおりその他資本剰余金の一部を繰越利益剰余金に振り替えることにより繰越利益剰余金の欠損を填補いたします。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 129,496,528円のうち27,347,047円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 27,347,047円

これらにより、利益準備金及びその他資本剰余金から繰越利益剰余金に振り替える金額の合計は60,997,865円となります。

4. 利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の日程

(1) 取締役会決議日 平成30年8月29日

(2) 効力発生日 平成30年9月28日（予定）

本件は会社法第449条第1項ただし書の要件に該当するため、債権者異議手続は発生いたしません。

5. 今後の見通し

本件は、純資産の部の勘定振替であり、当社の純資産の額に変動はなく、本件が業績に与える影響はありません。

以上